エピソード

Aくんは「洗濯バサミで止めたら繋がるはず」と、Bちゃんと一緒にプールスティックとホースを繋げ、大きめの洗濯バサミで止めようとしていました。Bちゃん「これ止まらないと思うんだけど」Aくん「絶対いける」Cちゃん「取れそうだよ」と、伝えている間に洗濯バサミが落ちてしまいました。遠くで見ていたDちゃんが「もう少し小さい洗濯バサミの方がいいと思うよ」と、伝えて去っていきました。Cちゃんはそれを聞いて、さっきよりは小さい洗濯バサミを取りに行き、試してみましたが、ホースははずれてしまいます。Aくん「繋げるためには、何かを変えないといけないんだけど」と呟いていたので①「何を変えようか?」と尋ねると、Aくんは少し考え「ホースの太さを変えてみよう」Bちゃん「もっと太いホース探してくるね」と、ホースを取りに行きました。室外機のホースを持ってくるとプールスティックと繋げ、Bちゃん「すごい!上手くいった」と、Cちゃんと大喜びし、Aくんも「これならいけた」と嬉しそうにしていました。Aくん「この先も繋げていこう」と、室外機のホースの続きにトイやホースを繋げ始めました。するとBちゃんが「見えなくても水が流れてるってわかるよ」と、保育者に伝えました。①「どうしてわかるの?」と尋ねると、Bちゃん「ホースを触ってるとドクドクドクってするよ」と、ホースを触ることで水が流れている様子を確かめていました。

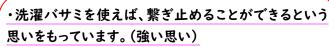
子どもの育ちや学び

洗濯バサミで 止まる?

絶対いける!

違う洗濯バサミを 取ってくるね





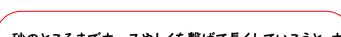
・洗濯バサミで本当に止めることができるのだろうかと、少し疑っているようでしたが、まずは止めるための道具としていつも使っている洗濯バサミで試してみることにしました。(やってみよう、試す)





・洗濯バサミでは止められないことが分かり、何かを 変える必要があることに気が付きました。(気付き)

・ホース置き場に行き、様々な長さや太さのホースの中から I 番太い室外機のホースを選び、繋がったことを喜んでいました。(必要なものを選択する力、喜び)



- ・砂のところまでホースやトイを繋げて長くしていこうと、ホースやトイを持ってきて繋げ始めました。思うように繋がるか、試しながら繋げていました。(小さな目的、試す)
- ・目で確認しなくても手で触ると水の流れが分かることに 気付きました。また、流れている様子を言葉で表現してい ました。(気付き、感じる)

保育者の思い

- ・ものを止めるには『洗濯バサミ』と、洗濯バサミへの信頼度がすごいなと感じましたが、本当に洗濯バサミで止まるのかと少し疑っている様子があったため、試したり、 やりとりをしたりしてほしいと思い見守ることにしました。
- ・Dちゃんのさりげない呟きにナイス!と思いながら、どのようにしたいのか声が出るのを待つようにしました。何かを変えたいという思いから、何を変えたいのか考えてほしいと思い、問い掛けたり一緒に考えたりしました。
- ・Bちゃんのホースを触ることで流れを確かめる姿に、見るだけでなく五感を使って遊 、んでいるなと感じました。

家庭だったら・・

道具の使いやすさ、道具の 使い方など、子ども達はどん どん知識としての引き出しを 増やしています。様々なもの と出合い、様々な使い方を 試す中で、いろいろなことに 気付いてほしいですね。